



日本代表に選ばれた小野寺主将ⓐと新井選手ⓑ。左は高橋アナリスト

先日、本年度のバレーボール男子日本代表登録メンバーが発表された。サンダースからは、小野寺太志主将、新井雄大選手の2人が選出された。日本代表の試合予定については、ネーションズリーグに始まり、アジア選手権、アジア競技大会を経て、10月に行われるパリ



久原 大輝

代表での活躍に期待

五輪の最終予選で五輪出場権を獲得することが最大のミッションとなるだろう。

小野寺主将については、日本代表で長年ミドルブロッカーの顔としてチームをけん引してきた。今季の国際試合でも、自慢のプロックで世界の名だたるスパイカーたちを封じ込めてほしいところだ。

新井選手は、2020年以来の代表選出。今年のVリーグでは出場機会が増え、技術・精神力ともに成長した年だったといえるだろう。持ち前の攻撃力で代表でもチャンスをつかみとってほしい。

3月のワールド・ベースボール・クラシック(WBC)では、日本中が野球で熱狂して、多くの方が結果に一喜一憂した。バレーボールでもパリ五輪最終予選で、日本中が歓喜に沸く姿を見られるのを楽しみにしているし、私も全力で応援したい。

欲を言うならば、小野寺・新井両選手がそろってコートに立ってくれば、これ以上うれしいことはないだろう。

(JT広島マネジャー)